

第6回 まちづくりNEXTセミナー 『エネルギーから経済を考える』

株式会社鈴廣蒲鉾本店 代表取締役副社長
一般社団法人 エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議 代表理事
鈴木 悌介

1. なぜ、かまぼこ屋がエネルギーのことを？

- ・初めまして、鈴廣と申します。おかげ様で149年目（創業慶応元年・1865年）

社是

「老舗にあつて 老舗にあらず」

企業理念

「食するとはいのちをいただき、いのちを移しかえること。その一翼を担うのが私たちの仕事。かけがえのない地球の中でこの役割こそ、わが天職。」

- ・「食」の仕事とは「人」を「良く」する仕事
- ・食べもののいのち／「いただきます」の心／いのちのバトンタッチ
- ・60兆個の細胞
- ・すべてはつながっている／からだの外と中を仕切るもの

2. 東日本大震災から学んだこと

- ・顔の見える関係
- ・中央集権型 と 分散型・独立型・直接型

3. 「エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議」のこと

- ・経済界からのもうひとつの声
- ・実践のネットワーク
- ・新しい現実をつくる（単なる反対運動ではなく）

1) 地域で再生可能エネルギーを中心としたエネルギー自給のしくみをつくる

- ・地域でエネルギーに取り組む意味
- ・小さいからこそできること
- ・自分の会社、自分の地域の仲間とともに
- ・地域での循環で地域の自立を
- ・エネルギーはエネルギーにとどまらない夢のある話

*「ほうとくエネルギー株式会社」のこと

2) 賢いエネルギーの使い方を学び実践する＝省エネ

- ・省エネは新しいフロンティア
- ・持続可能な産業構造に変えるチャンス

4. 最後に…

- ・経済は経世済民
- ・「お金のものさし」と「いのちのものさし」
- ・ふるさととは借り物